愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	小学校英語		
担当者(Instructors)	西崎 有多子	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

授業実践に必要な、聞く・話す・読む・書く力を身に付け、小・中学校の接続を踏まえて英語に関する基本的知識、第二言語習得、絵本や歌を含む児童文学、異文化理解に関する事項について理解する。スモールトークならびにやりとりと発表で聞く・話す、英作文で書く、英文資料の理解でも読む力を強化することにより、授業実践に必要な英語力を修得する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	小学校外国語活動ならびに外国語（英語）の授業実践の基礎となる能力養成のために、基本的知識を確認したあと、ディスカッションやグループワークを使って授業への活用に向けて、知識と実践をどのようにつないでいくかを常に確認していく。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション、学習指導要領、教材紹介、授業実践に必要な英語力を確認する	授業の進め方、学習指導要領における外国語活動・外国語科、教材、英語力について知る。	□
第2回	小学校英語映像の視聴による授業観察（１）、歌の指導（１）、スモールトーク（１）やりとりと発表により、聞いたり話したりする力を養う	小学校英語の授業を映像で知る、歌・スモールトークとやりとりを体験する。	□
第3回	音声に関する基本的知識、歌の指導（２）、スモールトーク（２）とやりとりと発表	英語の音声について知り、歌・スモールトークとやりとりを練習する。	□
第4回	発音と綴りの関係に関する基本的知識と英語単語力強化、小学校英語映像の視聴による授業観察（２）	発音と綴りの関係について知り、小学校英語の授業を映像で観察する。	□
第5回	文構造に関する基本的知識、外国語活動の教材を読み・聞くことで指導内容を理解する、英語での模擬授業体験	文構造について知り、外国語活動の教材とその使い方を知る。	□
第6回	文法に関する基本的知識とそれを踏まえた英作文を書く、外国語科の教材と授業での活用法	文法について知り、外国語科の教材とその使い方を知る。	□
第7回	語彙に関する基本的知識とそれを踏まえた英作文を書く、デジタル教材・音声教材を聞き、活用の工夫をする	語彙について学び、デジタル教材、音声教材の活用について知る。	□
第8回	第二言語習得に関する基本的知識を学び、英文資料でも読む、歌・ゲームを使って英語で授業実践する方法を身につける	第二言語習得理論を学び、歌・ゲームの活用について知る。	□
第9回	第二言語習得に関する基本的知識と授業への取り入れ方、スモールトーク（３）とやりとりと発表	第二言語習得理論を活用した指導を学び、活用について知る。スモールトークの練習をする。	□
第10回	絵本を含む児童文学に関する基本的知識、絵本の多読、絵本の活用と読み聞かせ、絵本の英文を再現して書く練習を行なう	絵本を含む児童文学について知り、絵本の活用と読み聞かせについて学ぶ。	□

第11回	英語を使った活動の体験と英語でのやりとり、歌・ゲームを使って英語で授業実践する方法を身につける	英語を使った活動を体験し、歌・ゲームの活用を行なう。	□
第12回	異文化理解に関する基本的知識を英文資料でも読む、絵本の読み聞かせの発表（１）	異文化理解について知り、絵本の読み聞かせの発表をする。	□
第13回	異文化コミュニケーションに関する基本的知識を英文資料でも読む、絵本の読み聞かせの発表（２）	異文化コミュニケーションについて知り、絵本の読み聞かせの発表をする。	□
第14回	正書法に関する基本的知識（板書・掲示物等）、文字指導の手順・方法・注意点の確認	正書法について知り、練習する。文字指導について学ぶ。	□
第15回	授業実践に必要な英語力の確認、まとめ	まとめとQ&A	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

・授業前に各自で2時間程度、教材や資料を読み込み、小学校英語の授業でどのように活用できるかを考え、授業内で発表できる準備をする。
・授業後に各自で2時間程度、授業内容を振り返り、疑問点がないか確認する。授業で学んだ教材の活用方法に加え、次の授業で別案を提案しディスカッションできる準備をする。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・前時の内容についてチェックテストを行ない、答案の返却、答えの確認を行う。　・学んだ内容を取り入れたミニ指導案を書き、基本的知識の理解と実際の指導における活用法を確認する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	小学校英語に関する学習指導要領の内容を含む基本的知識について説明できる。英語の音声、発音と綴りの関係、文構造、語彙、第二言語習得理論等について説明できる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	スモール・トークとやりとりができる。発音と綴りの関係、第二言語習得理論に基づく教材の活用方法を工夫することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

基本的知識に関する小テストと授業内容に関するテスト　60%、課題　40%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	『小学校外国語活動・外国語　研修ガイドブック』（文部科学省）	文科省サイトより各自ダウンロード
2	文部科学省　『Let's Try! 1』指導編, 『Let's Try! 2』指導編	該当番号なし
3	文部科学省　『Let's Try! 1』,『Let's Try! 2』	該当番号なし
4	NEW HORIZON Elementary English Course 5, NEW HORIZON Elementary English Course 6	978-5-487-10587-8 ほか
5	NEW HORIZON Elementary English Course Picture Dictionary	978-4-487-10586-1

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「小学校学習指導要領　外国語」（平成29年3月公示　文部科学省）	

2		
3		
4		
5		